

日南町第2回定例29年3月16日

平成29年 第2回(定例)日南町議会会議録(第5日)  
平成29年3月16日(木曜日)

議事日程(第5号)

平成29年3月16日 午前9時開議

日程第1 議案訂正について(議案第28号 平成29年度日南町一般会計予算)

日程第1 議案訂正について(議案第28号 平成29年度日南町一般会計予算)  
本日の会議に付した事件

出席議員(11名)			
1番 足羽	覚君	2番 惠比奈	礼子君
4番 古都	人君	5番 山本	昭君
6番 大西	保君	7番 坪倉	幸君
8番 近藤	志君	9番 荒木	博君
10番 久代	仁敏君	11番 福田	稔君
12番 村上	安正		

欠席議員(なし)

欠員(1名)

局長 岩崎 昭男 事務局出席職員職氏名 書記 井川 夏実君

町長 増原 聡君 説明のため出席した者の職氏名 副町長 中村 英明君  
総務課長 高見 正司君 企画課長 木下 順久君

午前9時00分開議

○議長(村上 正広君)おはようございます。  
ただいまの出席は11名であります。定足数に達していますので、平成29年第2回日南町議会定例会を再開いたします。  
直ちに本日の会議を開きます。  
本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

日程第1 議案訂正について(議案第28号 平成29年度日南町一般会計予算)  
○議長(村上 正広君)日程第1、議案訂正について(議案第28号 平成29年度日南町一般会計予算)を議題といたします。

本件につき、町長から訂正の理由の説明を求めます。  
増原町長。  
○町長(増原 聡君)おはようございます。  
議案の訂正をお願いしたいというふうに思っております。  
総務費の企画費の中心地の委託料につきまして違算がございまして、これを200万減額するものでございます。  
歳入といたしましては、財政調整基金の繰入金を200万減額いたしまして調整をするものでございます。

したがって、29年度の一般会計予算の当初予算でありますけれども、総額を67億5,343万6,000円とするものでございます。よろしく願いいたします。

○議長(村上 正広君)お諮りいたします。ただいま議題となっております議案訂正について(議案第28号 平成29年度日南町一般会計予算)を許可することに御異議ありませんか。(「質疑はなし。質疑はないんですか」と呼ぶ者あり)

本案につき質疑を許します。  
10番、久代安敏議員。

○議員(10番 久代 安敏君)今、町長から訂正の提案がありました。企画課の予算審

日南町第2回定例29年3月16日

査が、中心地の特別委員会の中でいろいろ皆さんから質問や意見が出たことにとどまらず、この措置だと思えます。当初は、新年度予算を一応可決していただいた後に、特に電気代のレストランと道の駅との振り分けについて、より精査して、それなりの対応をしていくということと企画課からのメールも来ていました、文書も。現時点で金額がそういう、子機メーターもどのようにつけられて、実際にある程度、こういう200万の減額ということが決定されたのかという、そういう経緯も含めてね、やっぱりきっちり説明していただかないといけないというふうに思いますので、担当課長もおられますし、説明をお願いしたいと思います。

○議長（村上 正広君）増原町長。

○町長（増原 聡君）企画課のほうが電気の子機のをたしか4月11日につけたというふうに……（「3月です」と呼ぶ者あり）あ、3月か。3月11日につけたというふうに思っております。一月分精算するとちゃんとした金額が出ますので、水道も含めて、結果的には今度の年度末の委託料にはそれをしっかり反映したいと思っております。ただ、その分が、いわゆる今回の場合には、当初予算の場合には含まれておりますので、最終的にはまた、足りない場合にはまた補正をお願いするかもしれませんが、一応目安としては、余り過大なもので残額が出てきたり、また今回のようなことがあってもいけませんので、しっかりした積算をした上で、また補正をお願いするなり、また減額を年度末にするなりしたいというふうに思っております。

○議長（村上 正広君）7番、坪倉勝幸議員。

○議員（7番 坪倉 勝幸君）先ほどの町長の発言を理解しますと、いわゆる人件費のうち駅長、事務、それから水道光熱費、広告宣伝費、イベント企画費、リース代、この部分について不足があった場合には補正があり得るという理解でよろしいのでしょうか。電気代についてだけなんですか。

○議長（村上 正広君）増原町長。

○町長（増原 聡君）そういうケースもあり得るというふうに思っております。やはり2年目になりますと、なかなか新鮮味も減ってまいりますし、やはり今から、特に生産者の方々にしっかり生産物を出していただくというふうなことで、例えば今、各地域に責任者を置いて集荷をするというふうな話の中で、そういうものも必要な経費があればしっかり補正をまたお願いするというふうに考えております。

○議長（村上 正広君）6番、大西保議員。

○議員（6番 大西 保君）私は、一般質問でもお聞きしましたが、やはり計画は大事なんで、こういった仕事をやる場合、もう8割ぐらい、頭を使うのは計画なんで、あとのドゥ、実行はあと、その計画に基づいてやって、あとのCのチェックするだけなんです。だから、計画を間違ったり、町長、よくこれは積み上げだぞと言うけど、本当に積み上げなんです。それをきちっと区別にして、日々、日々の前にはやっぱり月でありクォーター、3カ月ごと、半年、1年、これがもう日々経営に直結しますので、一つの指標として、そこをきちっとやっていただきたいと。

それで、先ほど言いましたが、不要なものは不要として、要るものはどんどんどんどん積極的に補正かけていただいたり、やっていただいてほしいし、やはりそれ萎縮してはいけませんので、どんどんどん前向きにしていきたいんです。特にこの4月スタートに当たるときは、必ず販売計画と経営計画はきちっと毎月するような形を要望しますし、今回200万円を、この経費の中で振り分けられると思うんですけど、それも早急に振り分けられて、月ごと、きちっとしていただくことを切にお願いしたいと思います。ほかの業務も同じなんですけど、やはり計画をどれほどやるか、それか、あとは経験なんですかね。経験を積んでいって初めていろんなものが早くできたり、失敗を生かすために一番大事なことでございますので、よろしくお願いしたいと思います。これは要望だけ言っときます。

○議長（村上 正広君）質疑はありますか。まだ。

7番、坪倉勝幸議員。

○議員（7番 坪倉 勝幸君）今、大西議員の発言もあったわけですが、委託料を、集客のためにイベントをどんどん開いてイベント費が上がって、それが補正ということがあり得るということだろうと思うんですけど、今の時点できちんとした収支計画、事業計画が出ていない状況で、この予算が編成をされて、上程をされてるわけですが、その辺の計画について、どの時点ではっきりされるのかということをもっと伺いたいと思えますし、この委託費との関係で、予算なり経費の執行管理についてはどのようにお考えになりますか。

日南町第2回定例29年3月16日

行け行けどんどんでやるのはいいですけども、際限なくというわけにはいかんだろうと  
思うわけですが。委託費、業務委託ということなんで、町が必要と認めれば追加ということ  
もあり得るのかもしれないけども、一つ、民間事業者に委託して運営を任せる、民間の  
事業者のノウハウを十分に生かしていただくということ、そして経営の面についても生か  
していただくということになると、そう無制限にということにはならんだろうと思いま  
す。かつてゆきんこ村を運営しとったエービーアールについても、なかなか厳しい状況の  
中で、いろいろ話し合いがあったけども、町としては委託料の増額とかはなくて破産に至  
ったという経過もあるわけですし、その辺のところは、やっぱり民間事業者にこういう経  
営的な事業を委託するについては、一定の節度がないといけないと思えますけども、いか  
がですか。

○議長（村上 正広君）増原町長。

○町長（増原 聡君）エービーアールの場合は第三セクターでありましたので、非常  
に、ある意味では町が何とかしてくれるというふうな気持ちもあったのかもしれないけ  
ども、今回、民間に委託するというのは、民間に対していわゆるちゃんとした経理の中  
で、利益と委託料というのがやはりある程度比例してこないと、行け行けどんどんで決し  
て、出すというふうなことで考えておりませんので、しっかり、今、計画はないというふ  
うに言われましたけども、先ほど大西議員のほうもおっしゃったように、ことしの反省を  
踏まえて、これから計画をつくっていくということになっておりますので、その辺につい  
て、今の段階で計画がないから、この委託料自体がおかしいんじゃないかというふうな御  
指摘には当たらないというふうに認識しております。

○議長（村上 正広君）7番、坪倉勝幸議員。

○議員（7番 坪倉 勝幸君）計画が出てないから委託料の積算がおかしいと言っとるわ  
けじゃないんです。けども、もう4月から新年度スタートする。で、本来、11月に町  
とM・Aサービスと協議をして、事業計画、それからM・Aサービスが行う自主事業の計  
画、収支計画を町とM・Aサービスで協議をした上でできておらなければならないのがで  
きてない。このことは2月の特別委員会でも指摘をしとるんです。その時点からでも進ん  
でないわけですよ。そういうことも踏まえて、現実としてできてないのはわかっており  
ますから、それがいいからこの200万余りのものがおかしいと言ってるわけじゃない。  
ですから、早急に計画を立てて、計画性のある実行をされないと、大西議員は必要ならど  
んどんというふうな発言もされましたけども、そういうことではいけないというふう  
に思  
うわけ  
です。

○議長（村上 正広君）増原町長。

○町長（増原 聡君）おっしゃるところは十分認識しております。ことしの反省も踏ま  
えて、今週も何回か企画課のほうで既に打ち合わせをしておるようでありますので、とに  
かくできる限り早くつくって、スタートダッシュを失敗しますと、また同じような繰り返  
しになりますので、そういうことにならないように、その点も含めて反省をしながらやっ  
ていきたいと思っております。

○議長（村上 正広君）質疑を終結いたします。

討論を省略して採決を行います。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案訂正について（議案第28号 平  
成29年度日南町一般会計予算）を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（村上 正広君）御異議なしと認めます。よって、議案訂正について（議案第28  
号 平成29年度日南町一般会計予算）を許可することに決定をいたしました。

○議長（村上 正広君）本日の議事日程は全て終了いたしました。

本日はこれをもって会議を閉じ、散会といたしたいと思っておりますが、これに御異議ござい  
ませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（村上 正広君）御異議なしと認めます。よって、本日はこれをもって会議を閉  
じ、散会とすることに決定をいたしました。

3月24日の本会議は、別に通知をいたしませんので、定刻までに御参集いただきます  
ようお願いをいたします。終わります。

午前9時15分散会